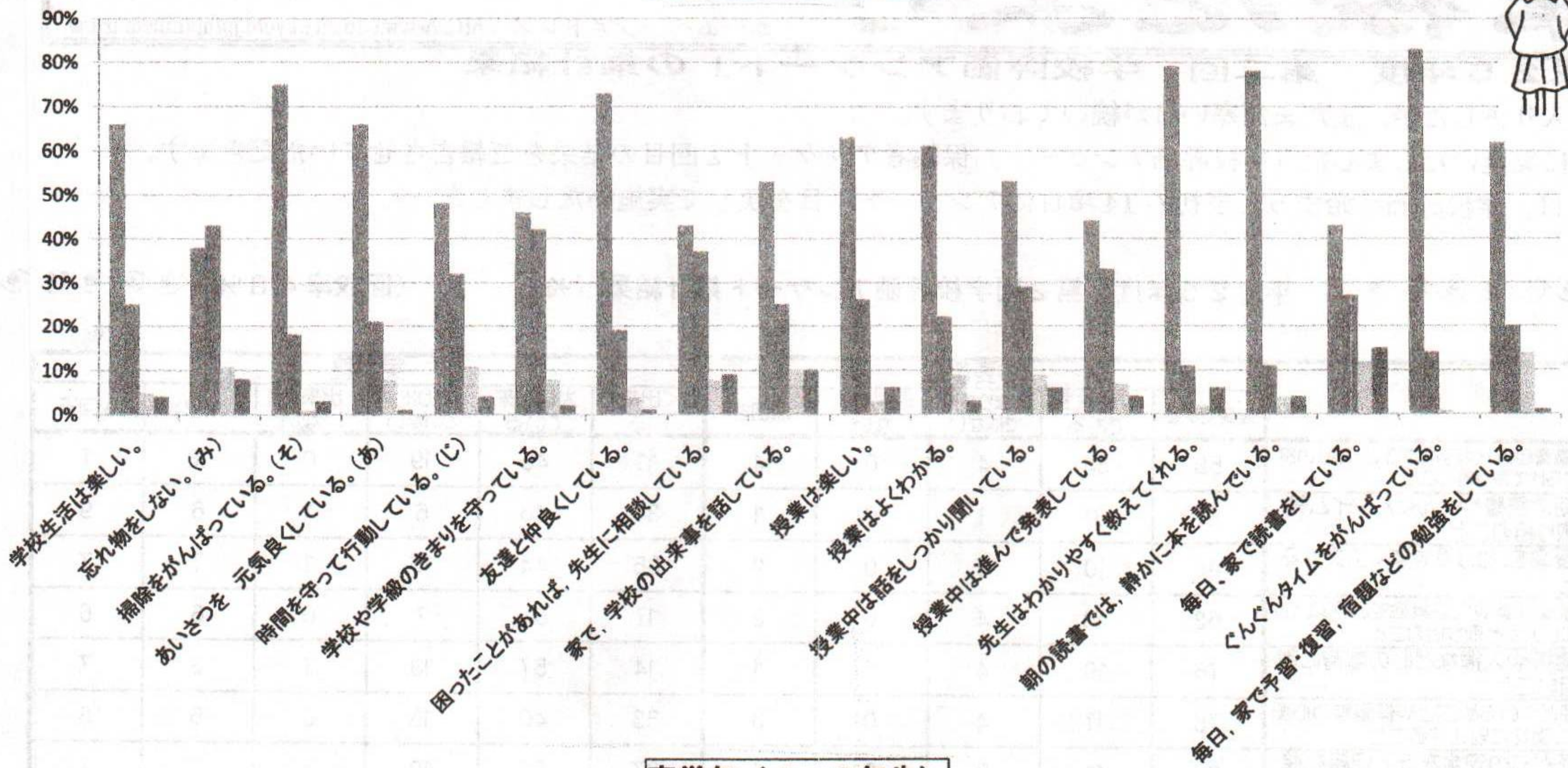


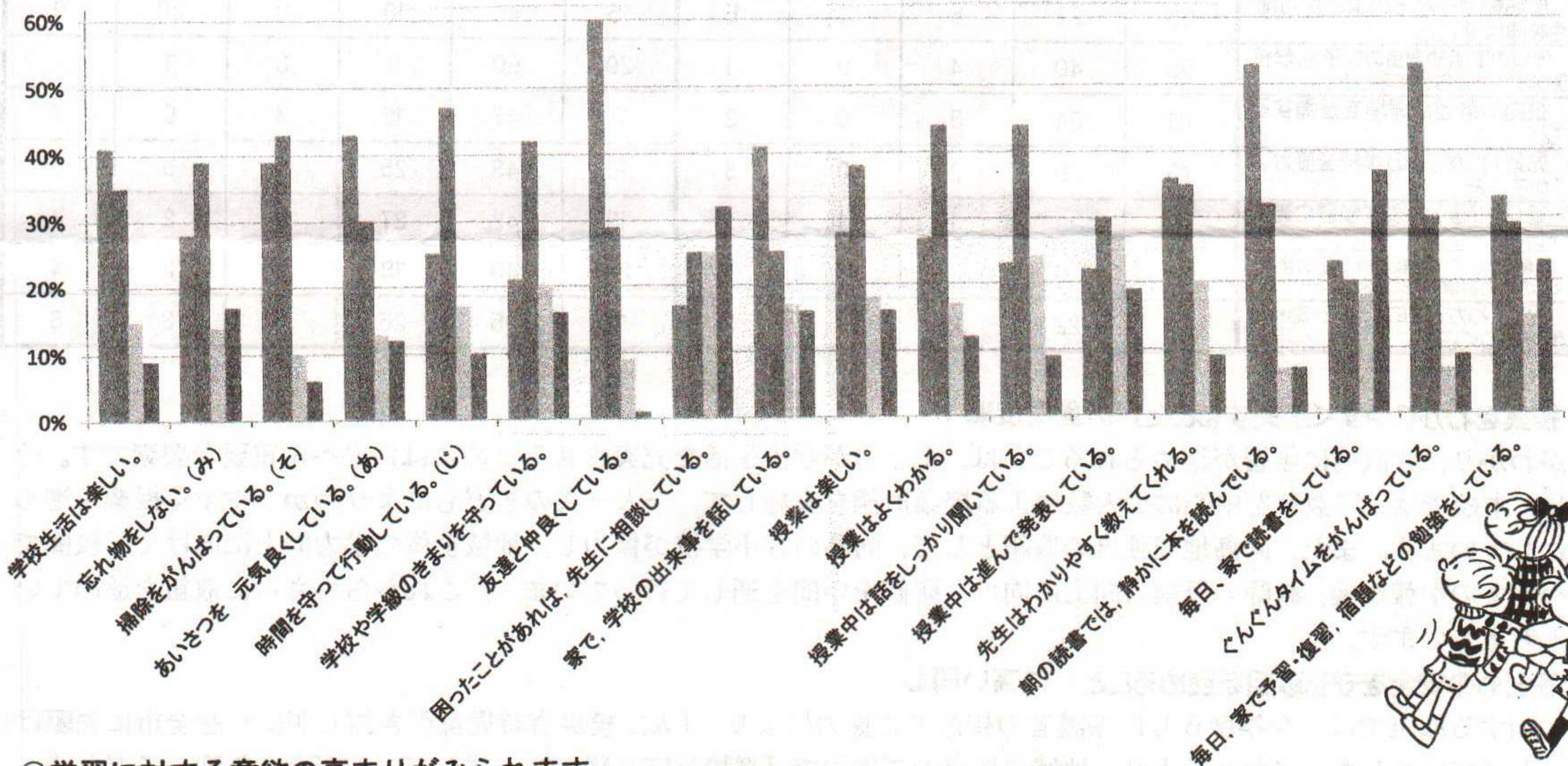
「平成25年度 第二回 よりよい学校にするために」の集計結果

2月末に子ども達に向けて実施した今年度2回目の「よりよい学校にするために」のアンケート結果です。

低学年（1～3年生）



高学年（4～6年生）



そう思う
あまりそう思う
大体そう思う
そう思う



○学習に対する意欲の高まりがみられます

低学年、高学年とも「10. 授業は楽しい」「11. 授業はよくわかる」の項目において、1回目のアンケートと比べて、1～3%向上しました。主体的に授業に参加し、わかりたい、自分を向上させたいという気持ちの表れだと感じます。また、読書に対する質問項目も向上しています。今年度は、図書委員会が休み時間の本の貸し出しに熱心に取り組んでくれたおかげで、本の貸し出し数が増えました。学習に取り組む姿勢の高まりを伺うことができます。

低学年においても、「17. ぐんぐんタイムをがんばっている」の項目では前期より4%向上しました。「ぐんぐんタイム」は、毎日1時間目が行われる前の15分間の学習です。毎朝集中してぐんぐんタイムを行い、1時間目の学習に落ち着いて臨むことができます。

○規範意識の高まりをめざします

「6. 学校や学級のきまりを守っている」の項目では、低・高学年とも前期に比べて低くなりました。学校や学級のきまりはみんなが楽しく安全に学校生活を送るためのものです。なぜ、きまりがあるのか、なぜ、守ることがみんなの楽しい生活につながるのか、学校では子ども達と話し合いながら指導しています。また、「こんなことぐらい…」という気持ちで、小さなルール違反を見逃すと、そこからほころびは大きくなり、学級の規律が乱れたり、大きな事故につながったりします。

新年度4月には「学校のきまり」というプリントをお配りします。その際には是非ご家庭で、学校のルールや、休みの日の過ごし方などについて、話し合っただけいただければありがたいです。